

業務プロセス改革  
建設業 DX

取組企業  
フクヤ建設株式会社

業種  
建設業(住宅・商業建築・  
リノベーション・不動産)

課題だったこと  
①ペーパーレス化 ②作業時間の短縮  
③情報の随時共有など



社内環境を実現

ワクワクあふれる

組織拡大の壁をデジタルで突破!

Before

導入前の  
課題

- アナログ管理による業務効率化の限界
- 情報共有の遅れによる現場負担増大
- 事務作業の増加

After

導入による  
効果

- 施工管理アプリ導入による情報の一元化
- 残業時間を月間8時間削減
- 有給休暇取得率は2倍に向上



STEP.1 取り組みのきっかけ

## 組織の急拡大により直面した「アナログ管理の限界」

1971年の設立以来、地域に貢献してきた同社だが、社員数が20名から約60名へ急増し、従来のアナログ管理や紙文化は非効率で時間を要していた。情報共有の遅れが現場の負担となり、「この街にワクワクを創造する」という理念の実現や将来の上場を見据え、透明性の高い業務プロセスへの刷新が急務となっていた。



VOICE 取り組んでみて

## 効率UPで快適職場に

社員がより創造的な仕事に集中できるよう、AI活用やシステム連携による手作業削減に着手し、DX化に取り組んでいます。業務改革に向けた手応えを感じ始めています。



STEP.2 取り組みの内容

## 「スモールスタート」と「デジタル・アナログを併用した」運用体制構築

施工管理アプリやチャット、電子契約など業務内容に応じたツールを選定。導入にあたっては、業務推進部の6名で小規模に先行試用し、課題を洗い出してから社内に展開した。システムが苦手な社員向けにマニュアルを作成し、また、顧客ニーズに応じてデジタルとアナログを併用するなど、社内外のデジタル化を着実に進めてきた。



STEP.3 取り組みの効果

## 残業削減と有休取得率倍増 働き方改革が加速

電子契約によるペーパーレス化や工数削減に加え、施工管理アプリでの情報共有により移動や電話確認が大幅に減少。全社の月平均残業時間は約8時間削減された。業務の可視化は休みやすさにも直結し、有休取得率は2倍に向上。女性管理職比率約50%という多様性を支える柔軟な環境が整備され、採用面でも大きな強みとなっている。

- 企業名：フクヤ建設株式会社
- 代表者：代表取締役 福家 淳也
- TEL：088-845-4618 ● 従業員数：約60名
- 注文住宅の設計・施工、商業施設・公共建築、リノベーション、不動産事業



ホームページ

FUKUYA